

「志方地区の教育環境に関するアンケート調査」 ご協力をお願い

志方地区の皆様には、日頃から地域の学校教育活動の充実、発展に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、志方地区においては、少子化による児童生徒数の減少から学校の小規模化が進む中で、各学校では小規模校の特徴を生かし、創意工夫を重ねて学校運営を行っています。

学校教育は、児童生徒にとって多様な人間関係を経験する機会であり、また、集団の中で切磋琢磨する能動的な学習態度の育成が必要とされる時期ですが、志方地区では、今後も児童生徒数の減少が見込まれており、子どもたちのためのよりよい教育環境のために何ができるかを早期に検討する必要があります。

このような中で、加古川市教育委員会では、令和元年8月に「加古川市立小学校・中学校の学校規模適正化及び適正配置に関する基本方針」（以下「基本方針」といいます。）を策定し、志方地区においても、これまでに実施したオープンミーティングや、PTA・町内会主催の説明会の場で基本方針や志方地区の現状等をご説明し、参加者の方々から様々なご意見をいただきました。

そして、この度、「志方地区の教育環境に関するアンケート調査」（以下「調査」といいます。）を下記の要領で実施し、志方地区にお住まいの皆様のご意見をお聞きしたいと存じます。

アンケート結果については、すべて個人が特定されない形で統計的に処理したうえで、集計・分析し、加古川市のホームページで公表するとともに、今後、学校運営協議会を中心に、学校、保護者、地域、教育委員会が連携しながら、志方地区の教育環境のあり方について協議を進める際の貴重な資料とさせていただきます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせいただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年3月

加古川市教育委員会

《ご記入にあたってのお願い》

1. 次ページ以降の内容をご覧ください、5ページ以降の「志方地区の教育環境に関するアンケート調査」の各設問に、別紙「志方地区の教育環境に関するアンケート調査 回答用紙（以下「回答用紙」といいます。）」にてご回答ください。
2. ご記入いただきました回答用紙は、無記名のまま同封の返送用封筒（茶色）に入れて、切手を貼らずに令和6年3月29日（金）までに郵便ポストへ投函をお願いします。

【問合先】

加古川市教育委員会 教育総務課 管理調整係

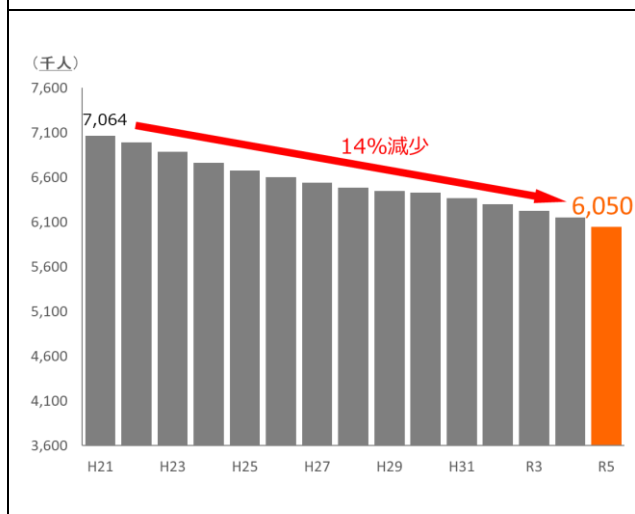
TEL:079-427-9336

E-MAIL:kyouiku_soumu@city.kakogawa.lg.jp

全国の児童数は、平成 21 年度から令和 5 年までに約 14%減少しました（図 1）。児童数は、総人口の減少率を上回って急速に減少することから、これまでに経験したことのない人口減少社会を迎えています。

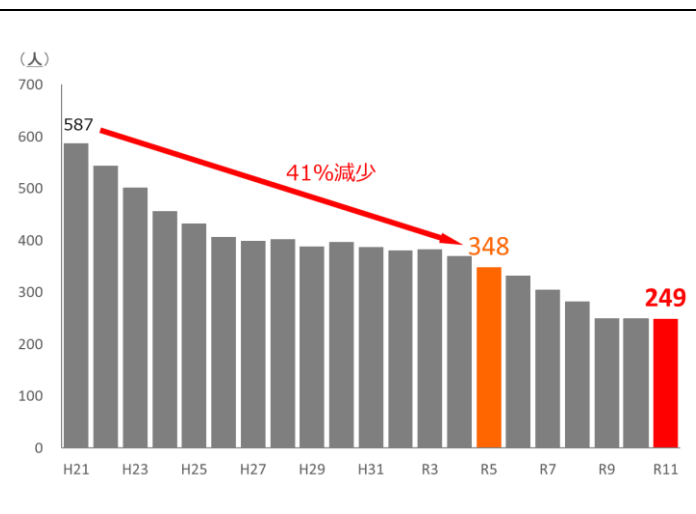
志方地区の児童数は、平成 21 年度から令和 5 年までに約 4 割減少しました（図 2）。今後も、さらに減少が見込まれています。

図 1 全国の児童数の推移



（図 1 文部科学省「令和 5 年度学校基本調査」）

図 2 志方地区の児童数の推移



（図 2 加古川市教育委員会）

（参考）一般的な考え方として、子どもたちにとっての適正な学校規模とは、小学校の場合は各学年 2～4 学級、中学校では各学年 3～8 学級と言われていますが、小規模校にもメリットとデメリットがあり、次のように整理されています。

■ 小規模校のメリット・デメリット

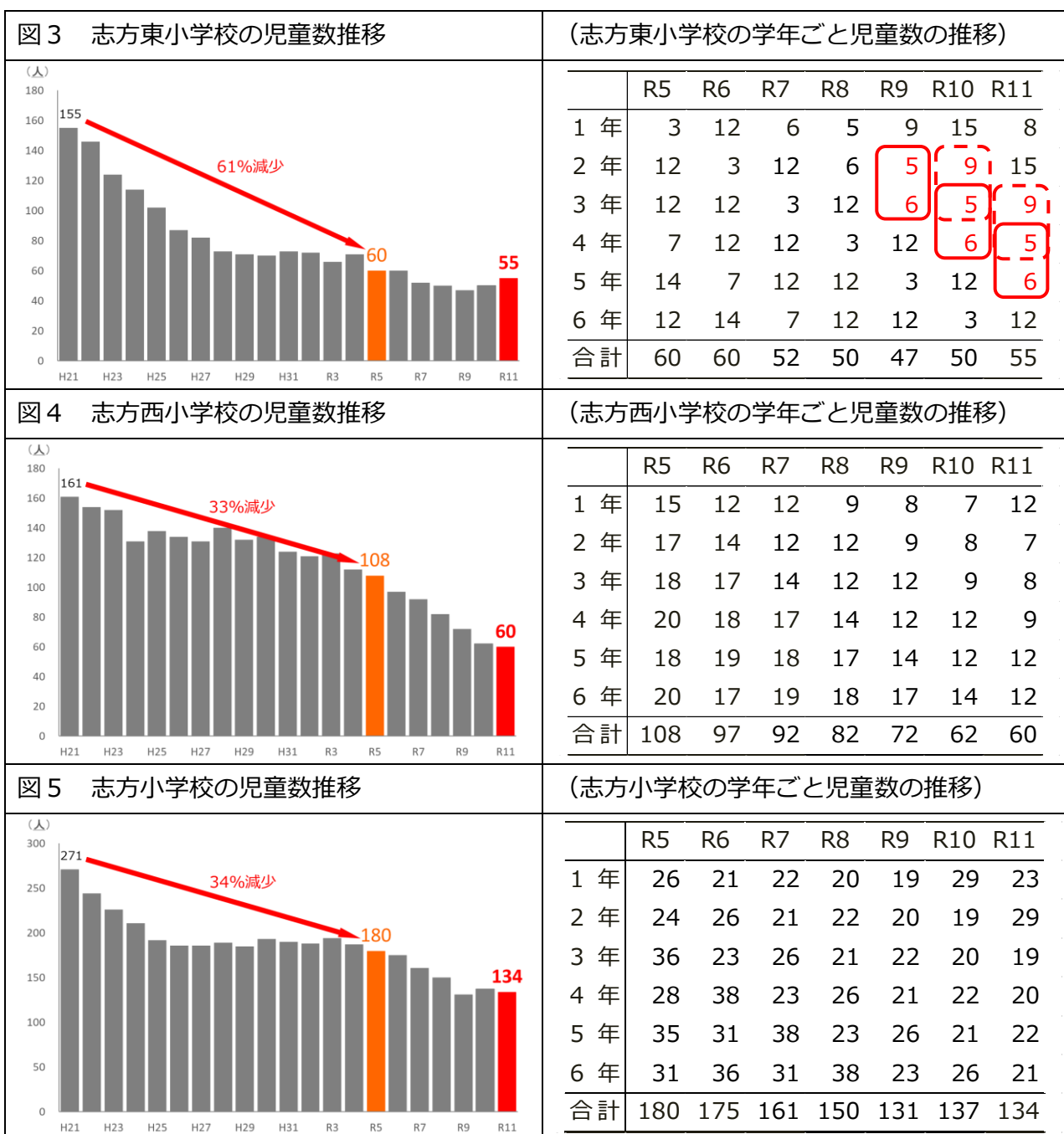
● メリット

- ・ 一人一人の学力把握が容易
- ・ 細やかな指導が可能
- ・ 一人一人が活躍できる場面が多い
- ・ 職員の共通理解や連携が容易
- ・ 地域や保護者の意見が反映

● デメリット

- ・ 多様な考えに触れる機会が少ない
- ・ 人間関係の固定化
- ・ 体育や音楽など集団学習に制約
- ・ バランスのとれた職員配置が難しい

小学校区ごとでは、次のグラフの通りですが、今後さらに児童数が減少することにより、令和9年度頃には志方東小学校で複式学級※が見込まれます。



※図3～5は令和6年1月末現在の見込み

※複式学級となる見込みの学年の児童数を赤枠で囲っています。

※ 複式学級

複式学級とは、2つの学年の児童を1つの学級にし、1人の先生が受け持つことです。

兵庫県の学級編成基準では、2つの学年の児童数の合計が14人以下（1年生を含む場合は8人以下）になった場合に複式学級となります。

複式学級がある近隣市町では、他の学年担任や専科教員が関わり、授業を行うなどの工夫を行っています。

適正な学校規模に向けた取組の方法

今後の児童数の減少を踏まえ、適正な学校規模を維持するために、次のような対応方法があります。

①小中一貫校の設立

志方地区の3小学校（志方小、志方東小、志方西小）と志方中学校を統合する方法です。下の図「1.小中一貫校の設立（施設一体型）」及び「2.小中一貫校の設立（施設分離型）」をご覧ください。

②小学校同士の統合

小中一貫校と異なり、中学校を統合の対象とせず小学校のみを統合する方法です。4ページにある図「小学校同士の統合」をご覧ください。

③小規模特認校制度の導入

各小学校において、豊かな自然環境を生かした取組やICTを活用した取組など、特色ある教育活動を行うことで、広く市内全域から入学希望者を募集する制度を導入する方法です。4ページにある図「小規模特認校制度の導入」をご覧ください。

「1.小中一貫校の設立（施設一体型）」



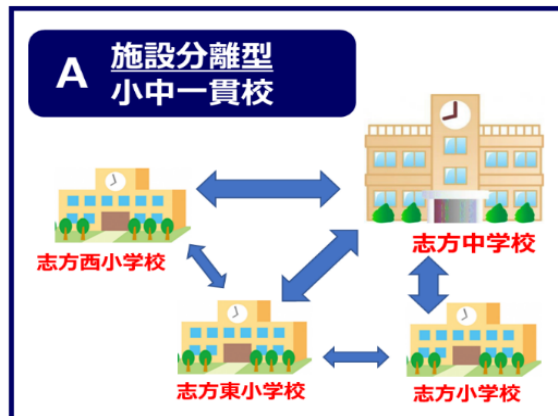
・志方中学校、志方小学校、志方東小学校、志方西小学校を統合した小中一貫校

【メリット】
一体性を持ったカリキュラムを実施しやすく、小中一貫校の良さを引出しやすい

【デメリット】
一部の児童・生徒の通学距離が長くなり、距離や道路状況によってスクールバスの導入が必要

※志方地区での小中一貫校（施設一体型）の設立にあたっては、各小中学校の既存の土地面積及び校舎だけでは整備できないため、施設を設置するための新たな土地の確保や建設に要する期間及び費用が必要となります。

「2.小中一貫校の設立（施設分離型）」



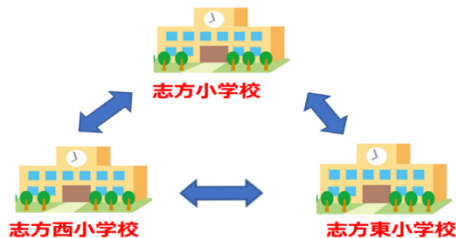
・志方中学校、志方小学校、志方東小学校、志方西小学校を現状のままとした小中一貫校

【メリット】
学校施設はそのまま利用するため、地域性や通学距離などは現状と変わらない

【デメリット】
現在のユニットとして各学校が連携している状況とあまり変わらない
1学年1学級が解消できない

「小学校同士の統合」

学校（同校種間）の統合



・3つの小学校を統合するプランや2つの小学校を統合するプラン等、様々なプランがある

【メリット】
学校規模の適正化を図り、多様な人間関係の構築

【デメリット】
通学距離が長くなり、距離や道路状況によってスクールバスの導入が必要

※プランによっては、児童数に対して必要な教室や給食の配膳室の広さなどが既存校舎では足りないため、施設の整備に要する期間及び費用が必要となる場合があります。

「小規模特認校制度の導入」



・校区制度を前提としながらも、広く市内全域から入学・転学を認める

・豊かな自然環境を生かした取組など特色ある教育活動を行う

・神戸市立六甲山小学校は、都心部の子どもが自然にひかれて児童数が増加

・他の多くの地域では、近隣の学校と統廃合が困難なため、同制度を活用

※六甲山小学校は、神戸の都心部の児童が自然に触れることができることを魅力に感じ、校区外利用が増えている数少ない成功事例の1つです。

多くの小規模特認校では、学校が山間部にあり、近隣校との統廃合が困難であるため同制度を活用しており、近隣の他地区との行き来が容易にできる地域で導入する場合、児童数が増加しない可能性もあります。

<参考>

両荘中学校、平荘小学校、上荘小学校を統合し、令和6年4月に開校する予定の「加古川市立義務教育学校両荘みらい学園（小中一貫校、施設一体型）」では、通学距離が長くなることへの負担軽減や、通学路上の危険個所の回避を目的に、児童（1～6年生）を対象にスクールバスを導入します。

※スクールバスの導入に伴う各家庭の費用負担はありません。

志方地区の教育環境に関するアンケート調査

今後さらに児童生徒数の減少が見込まれるなか、志方地区の未来を見据えて学校規模等の教育環境がどうあるべきかについての考えをお聞きます。別紙「回答用紙」にてご回答ください。

1 あなた自身やご家庭のことについておたずねします。

問1 あなたの年齢は、どれにあてはまりますか。あてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 5. 60歳以上 | | |

問2 あなたのお住まいは、どちらの小学校区ですか。あてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 志方小学校 | 2. 志方東小学校 | 3. 志方西小学校 |
|----------|-----------|-----------|

問3 あなたのご家庭で同居しているお子さま（お孫さま、ご親戚を含む）の就学状況について、あてはまるものをすべて選んで番号を記入してください。

- | | | |
|----------------------|----------|----------------|
| 1. 未就学児童（小学校入学前の乳幼児） | 2. 小学生 | |
| 3. 中学生 | 4. 高校生以上 | 5. 就学中の子どもはいない |

2 志方地区における将来の小中学校の児童生徒数から、これからの教育環境についてお尋ねします。

問4 現在の志方地区の教育環境にどの程度満足していますか。あてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば満足していない |
| 5. 満足していない | |

問5 将来、小中学校の児童生徒数は大きく減少する見込みですが、子どもたちのためのよりよい教育環境のあり方として、直近5年間において、志方地区の小中学校はどのようなようになってほしいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 小中一貫校（施設分離型）の設立 | ⇒問6へ |
| 2. 小学校同士の統合 | ⇒問7へ |
| 3. 小規模特認校制度の導入 | ⇒問8へ |
| 4. 現状のまま | ⇒問9へ |
| 5. その他 | ⇒問10へ |

※小中一貫校（施設一体型）は直近5年間で整備が間に合わないため、選択肢に含んでいません。

問6 問5で「1. 小中一貫校の設立（施設分離型）」を選ばれた方におたずねします。

3ページの図「2. 小中一貫校の設立（施設分離型）」を参考に、あなたがそう考えるのはなぜですか。その理由を具体的にお書きください。

問7 問5で「2. 小学校同士の統合」を選ばれた方におたずねします。

どのような形の統合が望ましいと思いますか。4ページの図「小学校同士の統合」を参考に、次の中からあてはまるものを1つ選んで番号を記入してください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. <u>志方小学校と志方東小学校と志方西小学校の統合</u> |
| 2. <u>志方小学校と志方東小学校の統合</u> |
| 3. <u>志方小学校と志方西小学校の統合</u> |
| 4. <u>志方東小学校と志方西小学校の統合</u> |

問8 問5で「3. 小規模特認校制度の導入」を選ばれた方におたずねします。

4ページの図「小規模特認校制度の導入」を参考に、あなたがそう考えるのはなぜですか。その理由を具体的にお書きください。

問9 問5で「4. 現状のまま」を選ばれた方におたずねします。

あなたがそう考えるのはなぜですか。その理由を具体的にお書きください。

問10 問5で「5. その他」を選ばれた方におたずねします。

あなたはどのような形態の小学校がよいと考えていますか。その内容と理由を具体的にお書きください。

裏面に続きます

問 11 子どもたちのためのよりよい教育環境のあり方として、将来（10 年、20 年先）、志方地区の小中学校はどのようなになってほしいと思いますか。次の中からあてはまるものを 1 つ 選んで番号を記入してください。

※現時点や当面の児童数ではなく、2 ページの各小学校の児童数から想定した将来を見据えた時に、望ましいと考えるものをお選びください。

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 小中一貫校（施設一体型）の設立 | 問 14 へ |
| 2. 小中一貫校（施設分離型）の設立 | 問 14 へ |
| 3. 小学校同士の統合 | 問 12 へ |
| 4. 小規模特認校制度の導入 | 問 14 へ |
| 5. 現状のまま | 問 14 へ |
| 6. その他 | 問 13 へ |

問 12 問 11 で「3. 小学校同士の統合」を選ばれた方におたずねします。

どのような形の統合が望ましいと思いますか。4 ページの図「小学校同士の統合」を参考に、次の中からあてはまるものを 1 つ 選んで番号を記入してください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. <u>志方小学校と志方東小学校と志方西小学校の統合</u> |
| 2. <u>志方小学校と志方東小学校の統合</u> |
| 3. <u>志方小学校と志方西小学校の統合</u> |
| 4. <u>志方東小学校と志方西小学校の統合</u> |

問 13 問 11 で「6. その他」を選ばれた方におたずねします。

あなたはどのような形態の小学校がよいと考えていますか。その内容と理由を具体的にお書きください。

問 14 その他、今後、志方地区の学校をどのような学校にしていきたいかなど、志方地区の教育環境に関する意見等があれば、ご自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

回答用紙は、別添の返信用封筒（氏名の記入は不要）に入れて、令和 6 年 3 月 29 日（金）までに郵便ポストにご投函ください。

志方地区の教育環境に関するアンケート調査 回答用紙

問 1					
問 2					
問 3					
問 4					
問 5					
問 6					
問 7					
問 8					
問 9					
問 10					
問 11					
問 12					
問 13					
問 14					

ご協力ありがとうございました。

この回答用紙は、別添の返信用封筒（氏名の記入は不要）に入れて令和6年3月29日（金）までに郵便ポストにご投函ください。